

## 資料編 1

地域コミュニティ(町会・自治会活動等)に関する

# アンケート調査結果報告書

(調査対象者：町会長・自治会長)

## 地域コミュニティ（町会活動等）に関するアンケート調査 目次

第1 調査の目的と概要	1
1 調査の目的	1
2 調査の項目と調査方法	1
(1) 調査項目	1
(2) 調査方法	1
3 調査の概要	2
第2 町会・自治会へのアンケート調査結果	2
(1) 町会・自治会の概要	2
(2) 運営経費	3
(3) 運営方法	6
(4) 拘束される日数	10
(5) 加入状況	12
(6) 活動状況	14
(7) 運営上の課題と問題点	17
(8) 他の団体との連携	20
(9) 活動に関する意見	21

## 第1 調査の目的と概要

### 1 調査の目的

都市化の進展に伴う生活構造、生活意識の変化や地域住民の職住分離に伴う生活圏の広域化は、地域社会における住民関係の希薄化をもたらしています。また、来るべき大災害・震災のおそれ、従来、地域社会では見られなかった犯罪の多発、環境問題等、生活上の諸問題に対して町会・自治会の地域的な共同活動は注目されています。

この調査は、「町会・自治会」の活動状況、運営上の課題と問題点等の実態を調査し、今後の地域活性化の資料とすることを目的として実施したものです。

### 2 調査項目と調査方法

#### (1) 調査項目

- ・ 町会・自治会の概要
- ・ 運営経費
- ・ 運営方法
- ・ 拘束される日数
- ・ 加入状況
- ・ 活動状況
- ・ 運営上の課題と問題点
- ・ 他の団体との連携
- ・ 活動に関する意見

#### (2) 調査方法

##### ア．アンケート調査

町会・自治会（調査対象：町会長・自治会長）に対してアンケート調査を行った。

対 象 ： 市内の34町会自治会

回収数 ： 34町会・自治会（回収率100%）

調査期間 ： 平成16年10月27日～11月24日

##### イ．集計にあたって

調査結果の数値は%で示し、( ) 内に実数を併記しています。

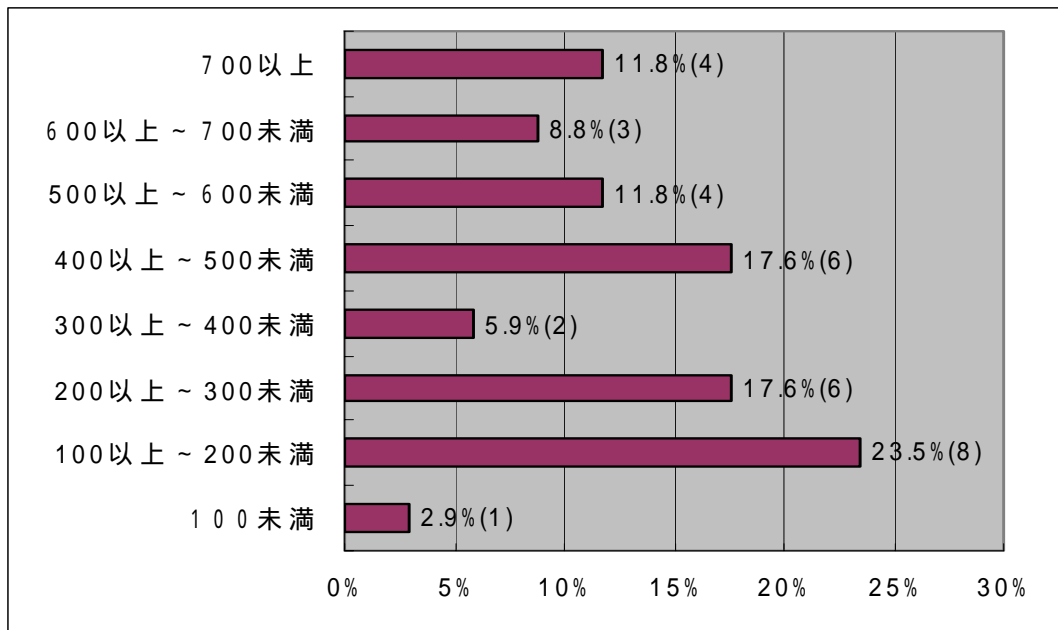
数値は小数点第2位を四捨五入しているため、合計しても100%にならない場合がある。

回答の比率(%)は、その設問の解答団体を基数として算出した。そのため、複数回答の場合は、比率の合計が100%を超える場合がある。

町会・自治会の現状について伺います。

問1 町会・自治会の概要について記入してください。

構成世帯数について



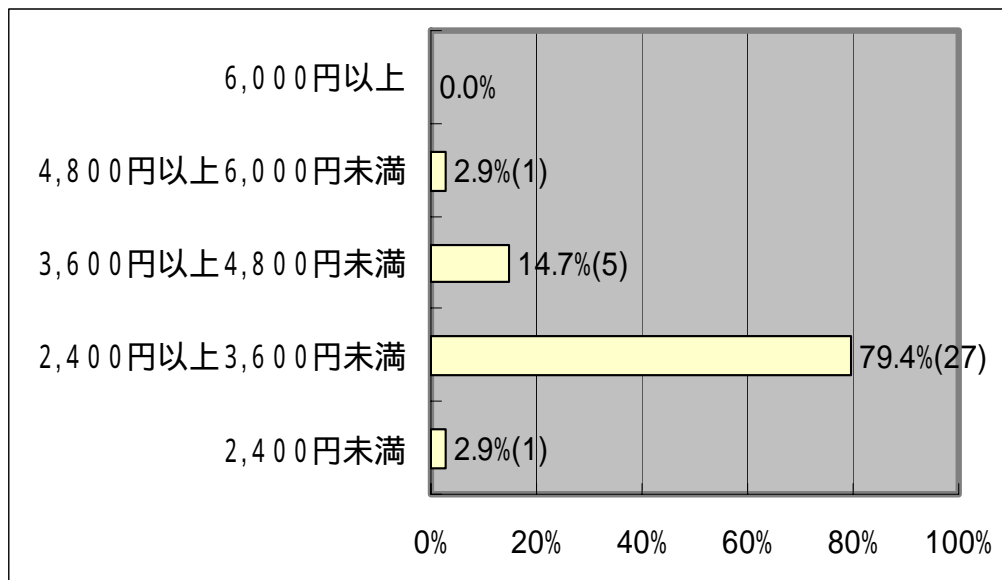
全回答件数：34件

町会・自治会の構成世帯数の平均は384世帯であり、「100以上200世帯未満」の割合が8団体（23.5%）で最も多く、次に「200以上300世帯未満」「400以上500世帯未満」がそれぞれ6団体（17.6%）となっている。

役員、内部組織について

町会・自治会の役員については、平均的にみると、会長、副会長、会計、書記、監査があり、内部組織としては、防災・防犯、青少協、交通安全、PTA・子供会、文化部、厚生部、体育部、老人クラブ等が設置されている。

問2 町会・自治会の会費を記入してください。(年額)



全回答件数：34件

全ての町会・自治会で会費を徴収しており、年会費の平均は2,668円であった。会費(年額)について「2,400円以上3,600円未満」の割合が27団体(79.4%)で最も多く、次に「3,600円以上4,800円未満」が5団体(14.7%)となっている。

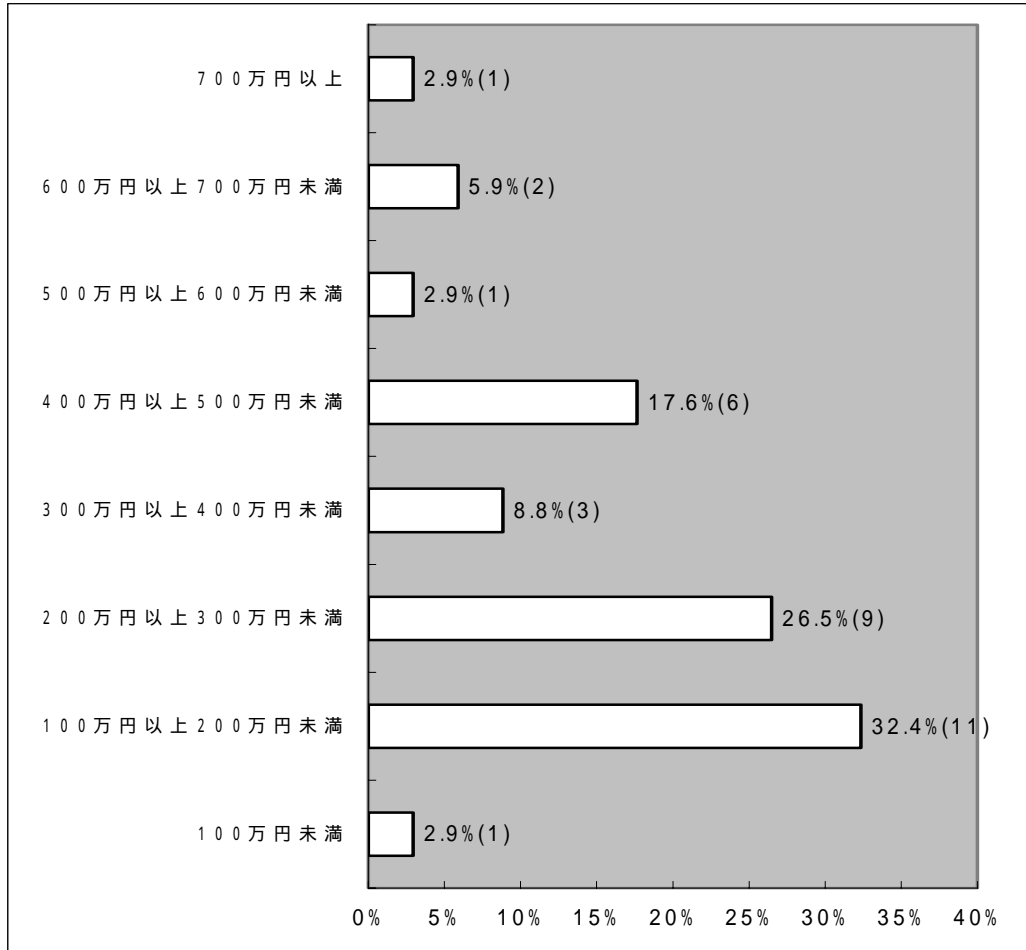
町会内で会員により会費に格差がある町会・自治会が3団体あった。

会費に100円から600円までの格差があり平均すると約2,800円  
(アパート100円 借家200円 一般会員300円から600円)

会費に200円から500円までの格差があり平均すると約2,600円  
(一般会員200円 商店は300円から500円 会長経験者等500円)

会費に200円から1,000円までの格差があり平均すると約5,000円

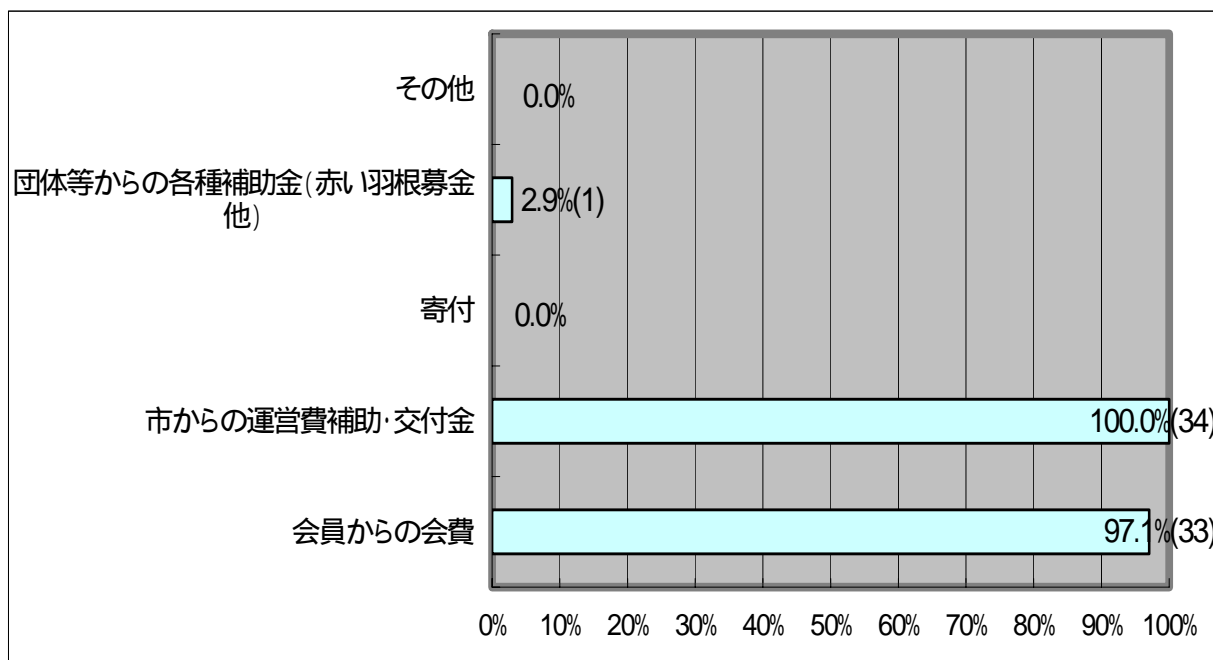
問3 町会・自治会の年間予算額（15年度実績）を記入してください。



全回答件数：34件

町会・自治会の年間予算額についての平均額は3,600,000円であり、最高額は10,620,000円である。また、「100万円以上200万円未満」の割合が11団体(32.4%)で最も多く、次に「200万円以上300万円未満」が9団体(26.5%)となっている。

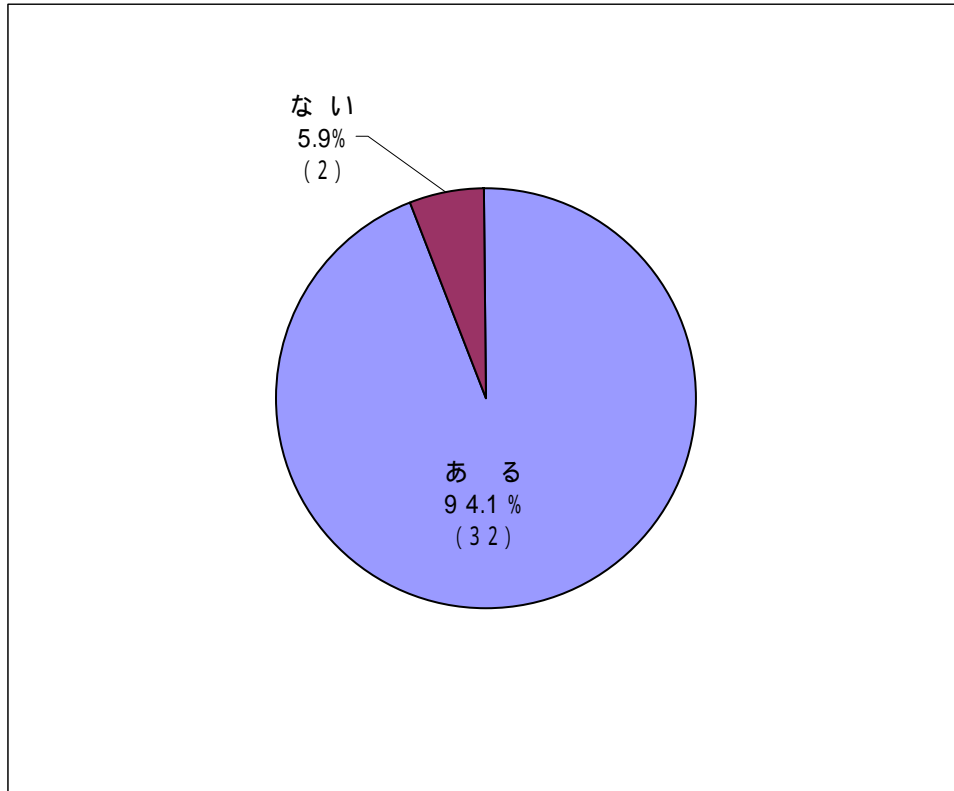
問4 町会・自治会の主な運営資金(収入)は次のどれですか。(主なもの2つまで)



全回答件数：68件

運営資金については、ほとんどの町会・自治会が「会員からの会費」と「市からの運営費補助金・交付金」が占めている。

問5 町会・自治会の会則や定款等がありますか。

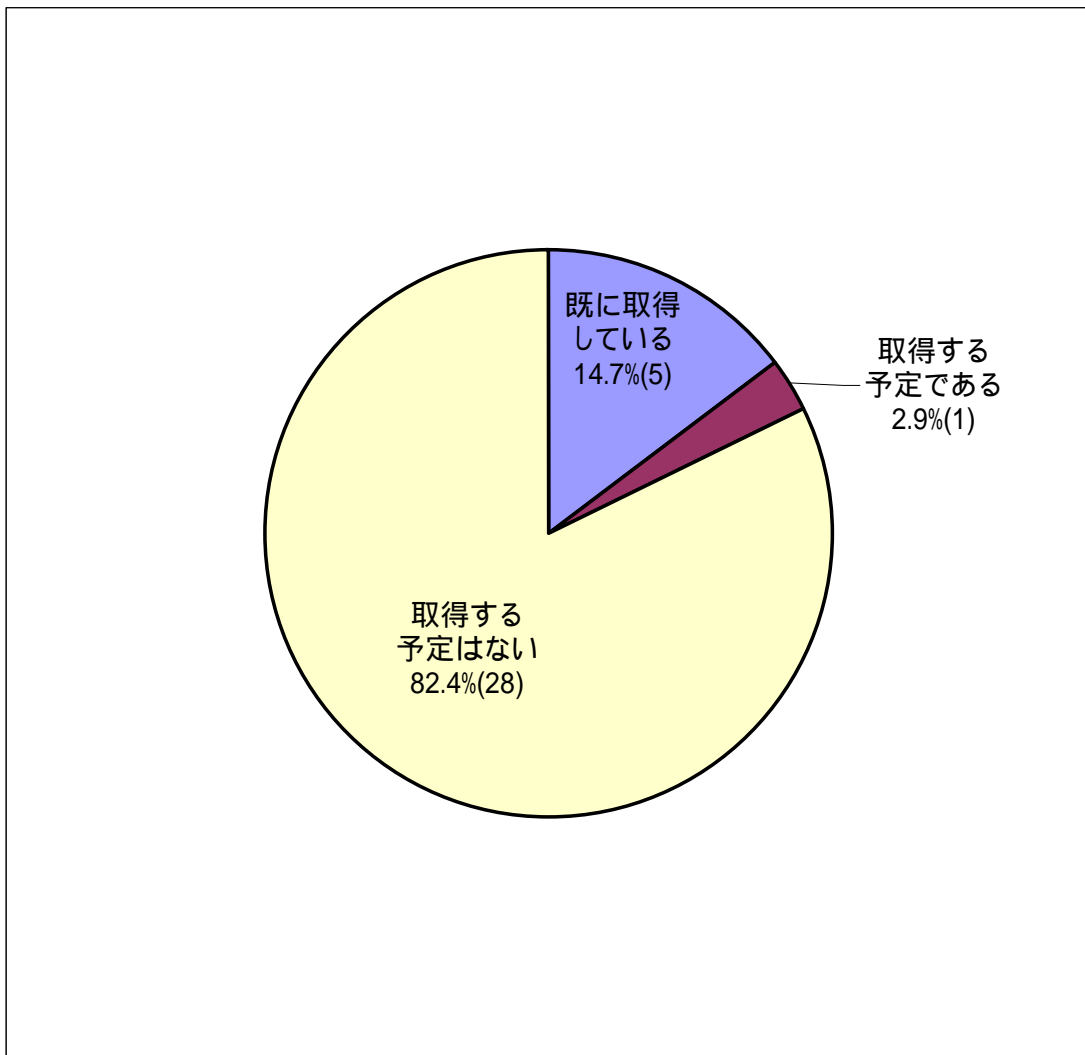


全回答件数：34件

町会・自治会の会則や定款については「ある」が94.1%とであり「ない」が5.9%となっている。



問6 町会等の「地縁による団体」が、その団体名義で土地や建物の不動産登記等ができるよう、法人格を取得できるようになりましたが、「地縁による団体」として法人格を取得する予定がありますか。

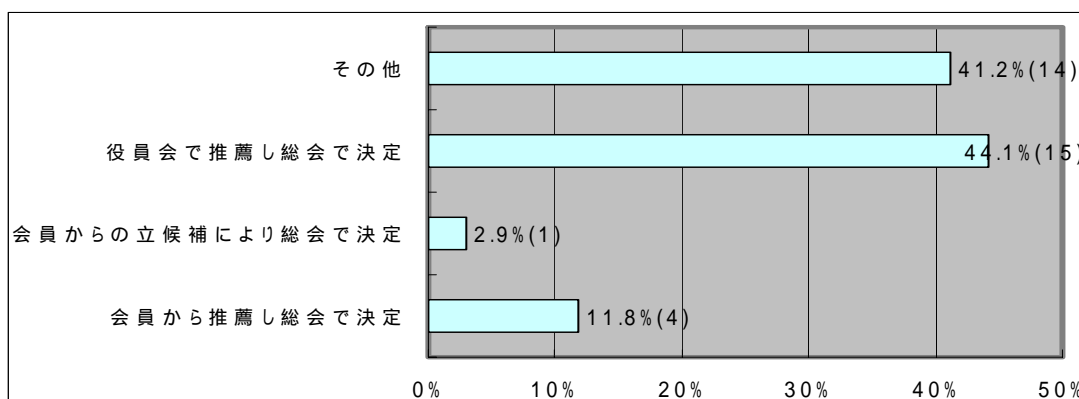


全回答件数：34件

法人格の取得について「取得している」が5団体（14.7%）「取得する予定である」が1団体（2.9%）「取得する予定はない」が28団体（82.4%）となっている。

問7 町会・自治会の役員はどのように決定していますか。

〔3役の場合〕



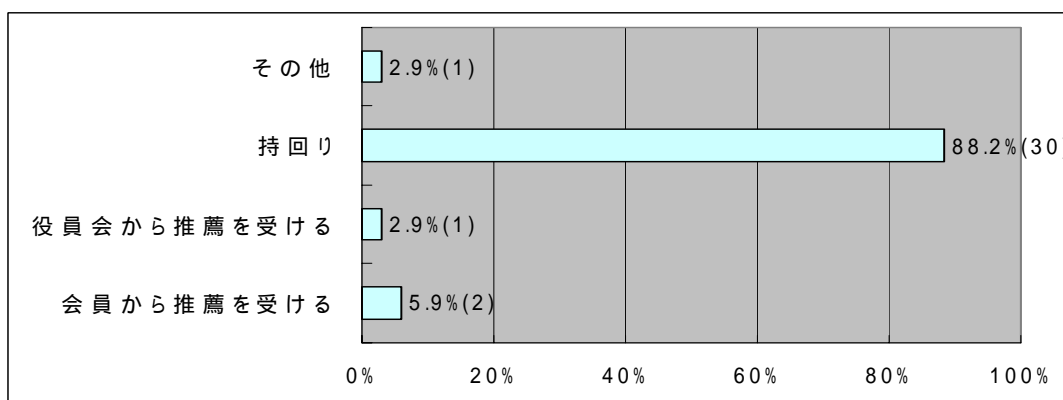
全回答件数：34件

町会・自治会の役員の決定方法について「役員会で推薦し総会で決定」が15団体44.1%、「その他」が14団体(41.2%)となっている。その他の多くは、選考委員会を設けて選出し総会で決定している。

その他の主な意見

- ・選考委員会で選出し総会で決定。
- ・役員経験者の推薦を得て選考委員会で決定。
- ・会長は原則立候補制（立候補者がいない場合は推薦委員会で選考し総会の議決）、副会長・会計・書記は推薦委員会で選考し総会の議決を経て就任。
- ・役員会で決めて、総会で決定する。
- ・立候補制、推薦制を設け、総会で決定する。

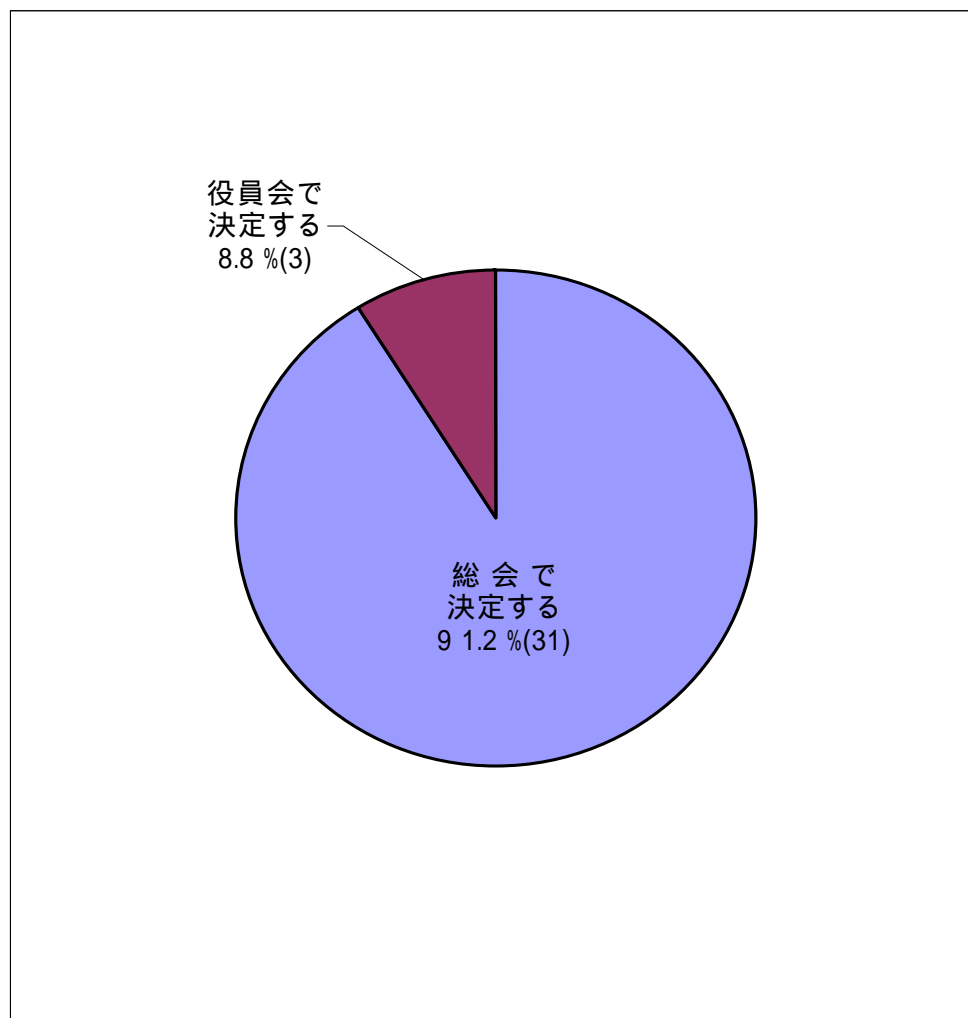
〔組長の場合〕



全回答件数：34件

町会・自治会の組長の決定方法について「持回り」が88.2%を占めている。

問8 予算・決算及び事業内容はどのように決定しますか。



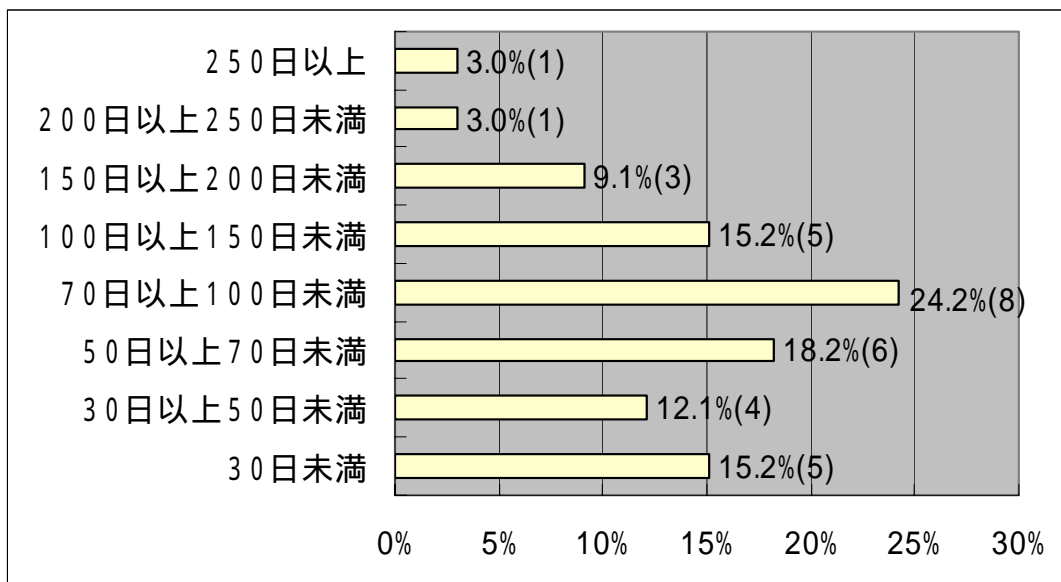
全回答件数：34件

予算などの事業内容の決定方法について「総会で決定する」が91.2%を占めている。

その他の主な意見

- ・総会で決定するが、委員会、代表委員会を得てから。
- ・役員会で承認し、総会で決定

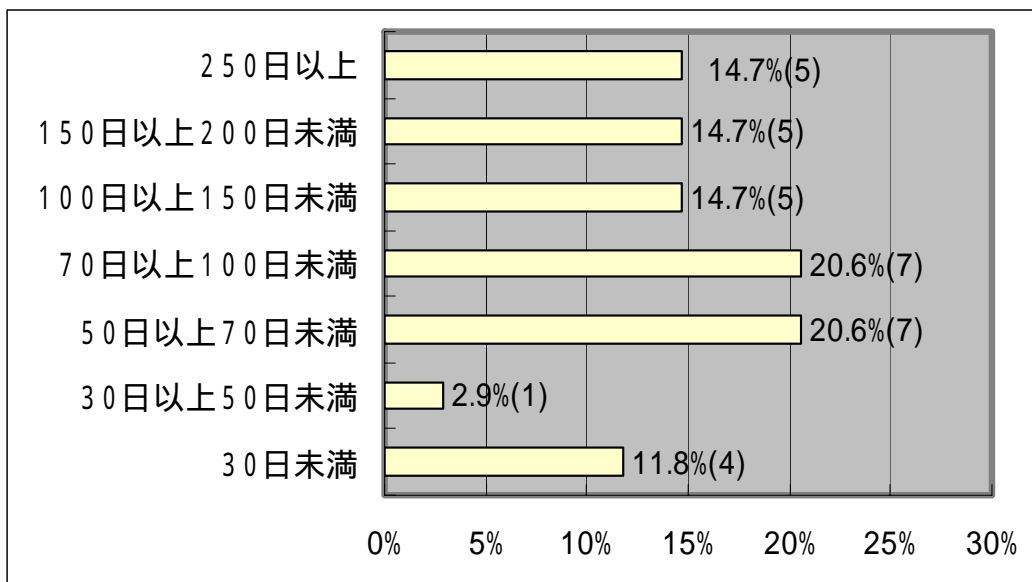
問9 行政協力員としての仕事で拘束される日数（年間）を記入してください。



全回答件数：33件

行政協力員として拘束される日数の平均は83日であり、「70日以上100日未満」が24.2%、「50日以上70日未満」が18.2%、「100日以上150日未満」と「30日未満」がそれぞれ15.2%となっている。

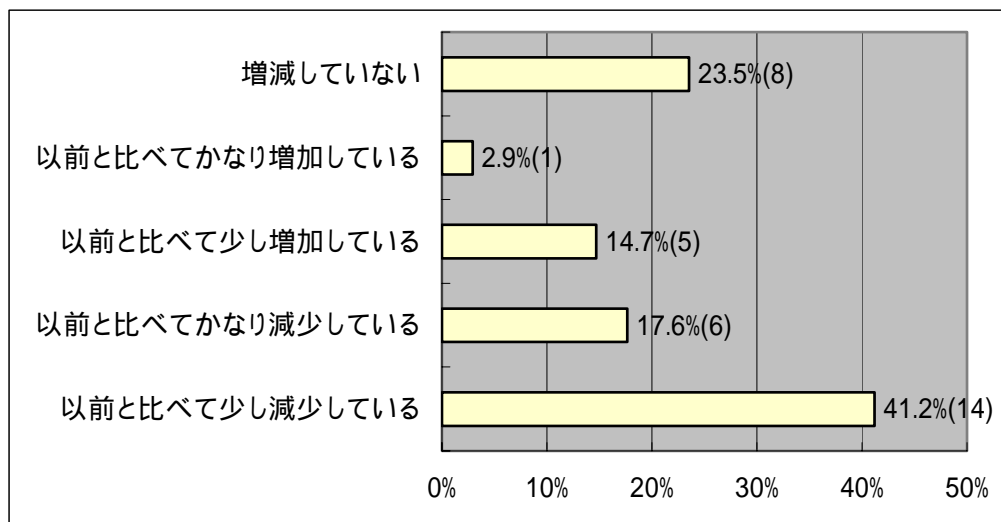
問 10 町会・自治会長としての仕事で拘束される日数「年間」を記入してください。



全回答件数：34件

町会・自治会長として拘束される日数の平均は126日であり、「50日以上70日未満」と「70日以上100日未満」が、それぞれ20.6%、「100日以上150日未満」「150日以上200日未満」「250日以上」が、それぞれ14.7%となっている。また、250日以上の中には、365日と回答が5件あった。

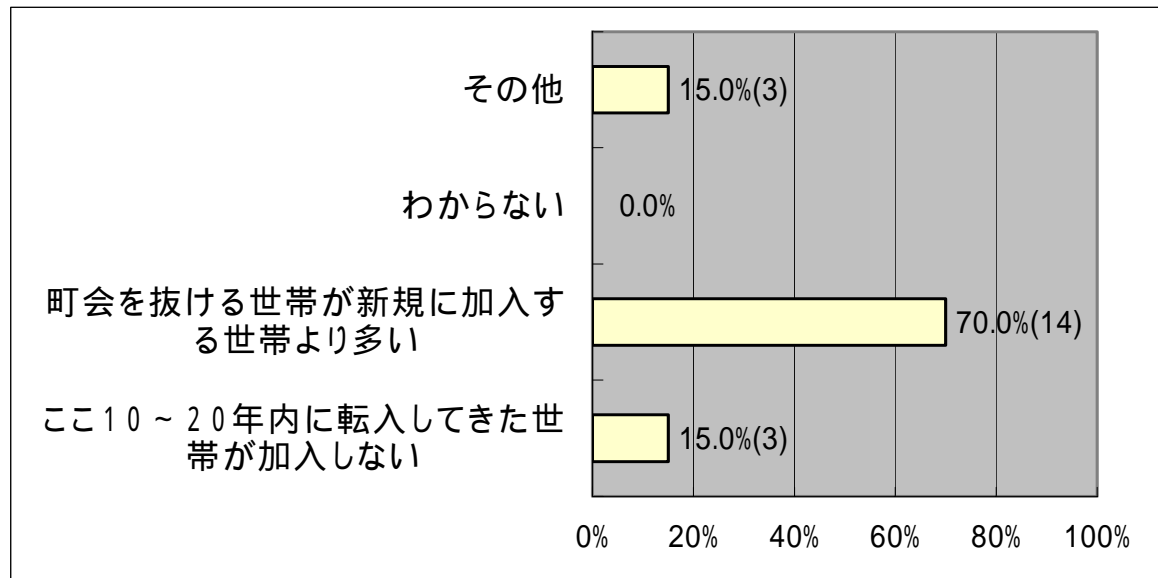
問 11 町会・自治会の加入世帯の増減を教えてください。(おおよそで結構です)



全回答件数：34件

町会・自治会への加入世帯の増減について「以前と比べて少し減少している」「以前と比べてかなり減少してる」を併せると20団体(58.8%)と過半数を占めている。また、「増減していない」が8団体(23.5%)となっており、「以前と比べて少し増加している」「以前と比べて少し増加している」は、6団体(17.6%)に留まっている。

問 12 問 11 で 1 以前と比べて少し減少している 2 以前と比べてかなり減少している、とお答え頂いた方にお尋ねします。( 1 つに )



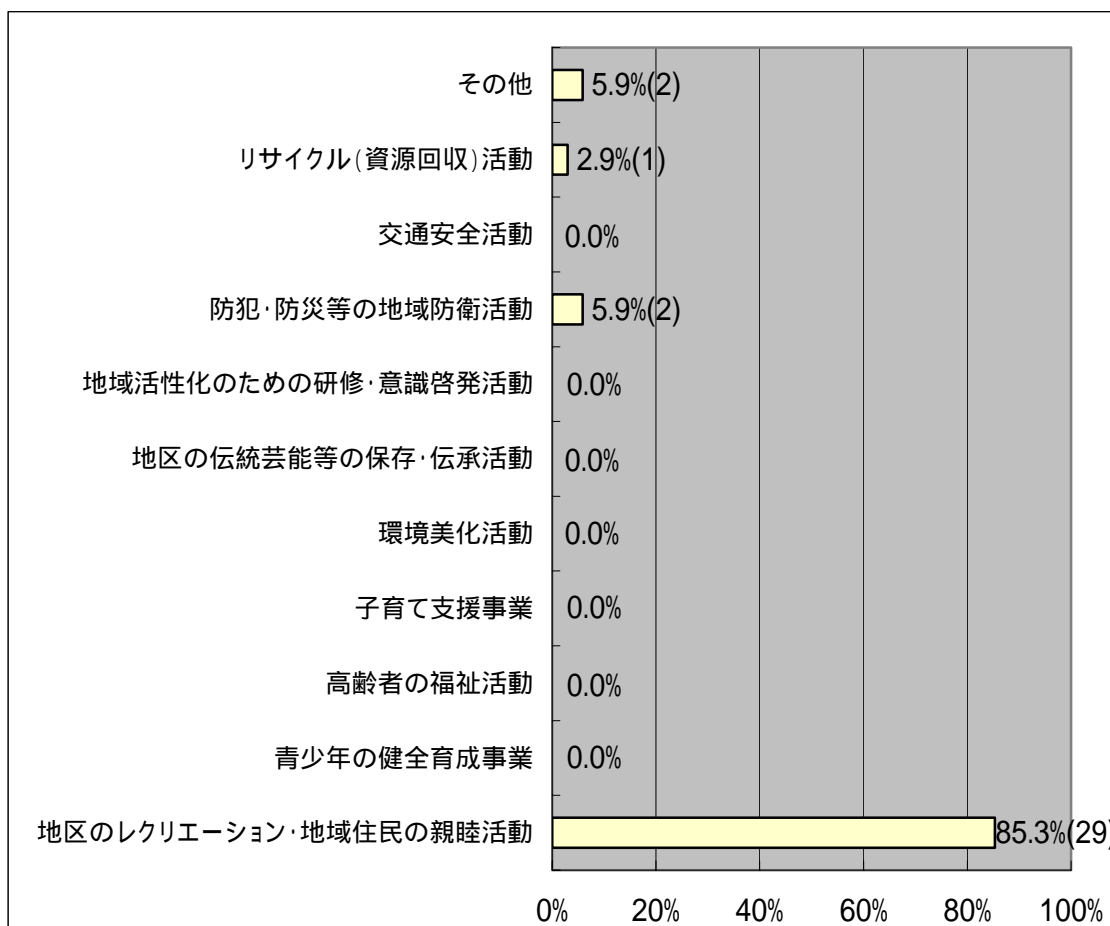
全回答件数：20件

町会・自治会への加入世帯の減少の理由について「町会を抜ける世帯が新規に加入する世帯より多い」が70%でほとんどを占めている。

#### その他の主な意見

- ・ 独身転入者は加入しない現状
- ・ 国道・都道の拡幅による転居が多い(16年度から)
- ・ 管理組合契約のマンション等が退会しているのが大きい。
- ・ 会社寮が2棟閉鎖し全世帯脱退(21世帯)
- ・ 今年の5月より都営住宅が全員加入から任意加入になったため大幅に減少した。

問 13 町会・自治会が最も力を入れている活動は何ですか。(1つに )



全回答件数：34件

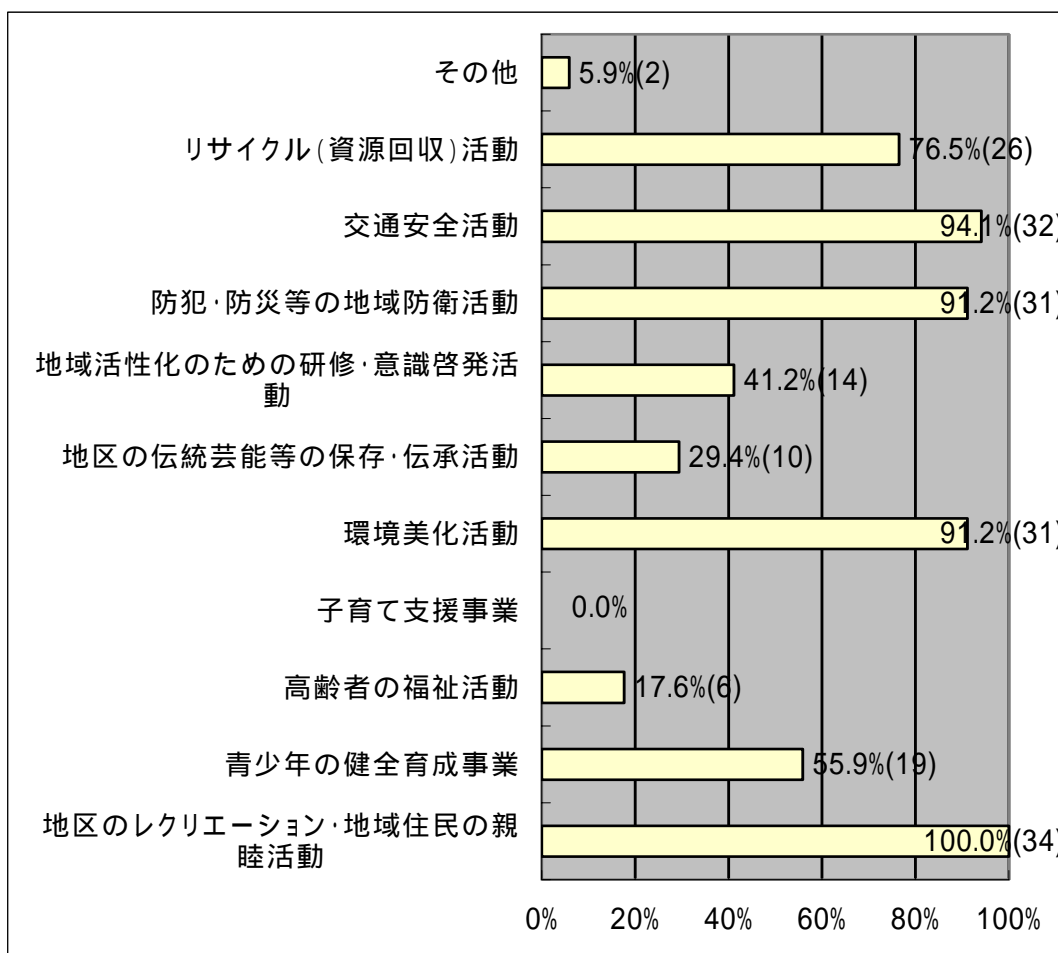
町会・自治会が最も力を入れている活動は「地区のレクリエーション・地域住民の親睦活動」で85.3%とほとんどを占めている。

その他の主な意見

- ・ 1つ選ぶことは難しい。
- ・ 他町会と比較はできないが、突出している事はない。



問 14 町会・自治会の主な活動は何ですか。(主なものをすべてに )



全回答件数：205件

町会・自治会の自主的活動のうち、実施されている割合の高い活動は、順に「地区のレクリエーション・地域住民の親睦活動」が100%と全ての町会・自治会でを行っている。「交通安全活動」が94.1%、「防犯・防災等の地域防衛活動」「環境美化活動」がそれぞれ91.2%「リサイクル(資源回収)活動」が76.5%となっている。

その他の主な意見

- ・花いっぱい運動
- ・募金活動他

問 15 上記活動への地域住民の参加状況はどうか。

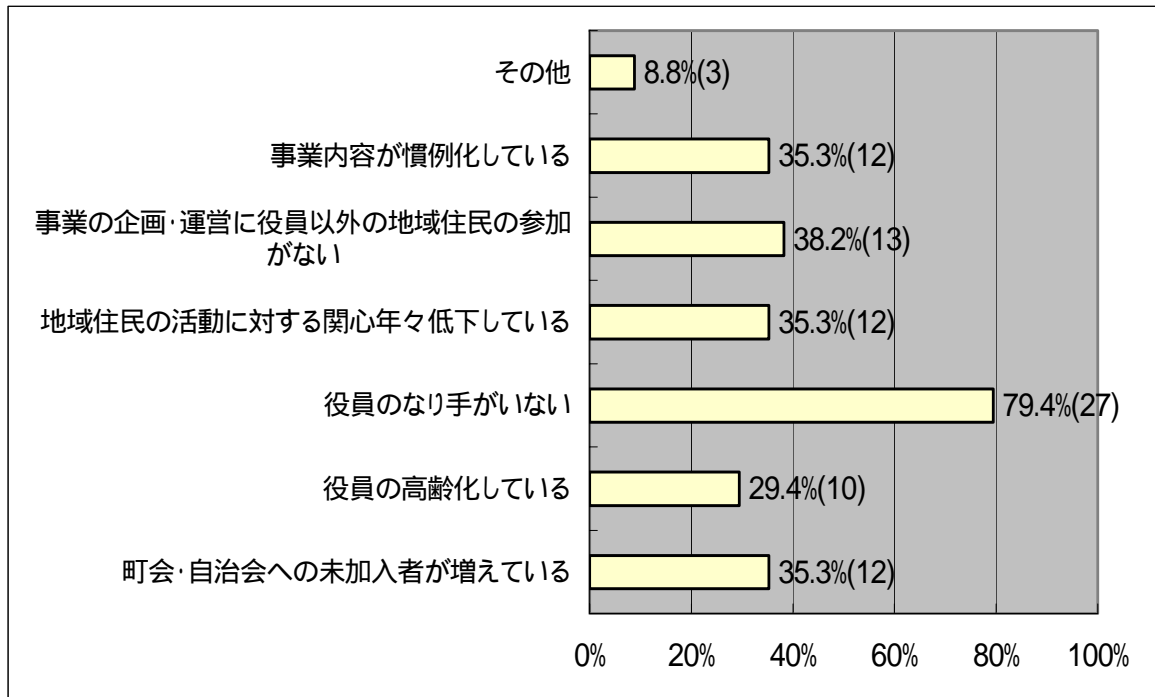
NO	件 名	1	2	3	4	5	6
		地区のレクリエーション・地域住民の親睦活動	青少年の健全育成事業	高齢者の福祉活動	子育て支援事業	環境美化	地区の伝統芸能の保存・伝承活動
1	企画・運営段階から積極的な参加・協力がある。	20	5	4		2	7
2	事業実施の際には多数の参加がある	28	5	3	1	4	16
3	参加者は概ね固定されている	10	10	6		2	14
4	あまり積極的な参加はない	1	2	3	6		3
5	参加者を集めるのに苦労している	2	3	1	4		3
6	参加を呼びかけてもほとんど参加がない		2		1		3

NO	件 名	7	8	9	10	11
		地域活性化のための研修・意識啓発活動	防犯・防災等の地域防衛活動	交通安全活動	リサイクル(資源回収)活動	その他
1	企画・運営段階から積極的な参加・協力がある。	6	4	9	9	
2	事業実施の際には多数の参加がある	4	4	7	14	2
3	参加者は概ね固定されている	5	4	17	11	1
4	あまり積極的な参加はない	4	7	4	2	
5	参加者を集めるのに苦労している	3	6	5		1
6	参加を呼びかけてもほとんど参加がない	3	3	2		1

(単位：団体数)

町会・自治会の主な活動についての住民の参加状況は、「レクリエーション・地域住民の親睦活動」、「地区の伝統芸能の保存・伝承活動」、「リサイクル活動」については企画・運営から実施まで多くの参加がある一方、「青少年の健全育成事業」、「防犯・防災活動」、「交通安全活動」は参加者が固定されている。

問 16 町会・自治会の運営上の課題と問題点は何だと思いますか。( 3 つまで )



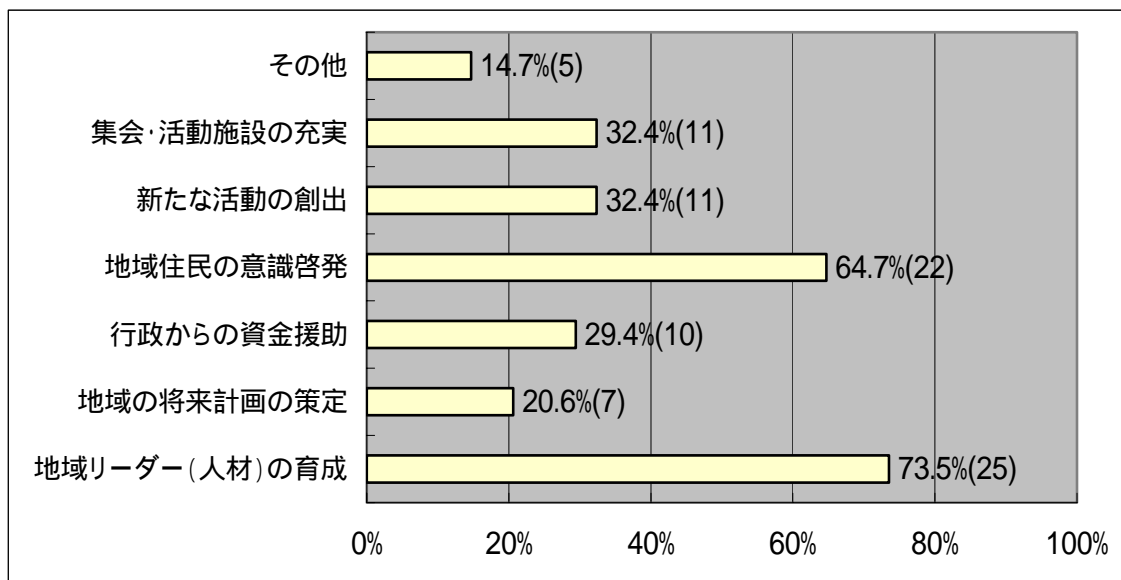
全回答件数：89件

町会・自治会の運営上の抱える課題と問題点として「役員のなり手がいない」が79.4%で最も多く、次に「事業の企画・運営に役員以外の地域住民の参加がない」が38.2%、「町会・自治会への未加入者が増えている」「地域住民の活動に対する関心が年々低下している」「事業内容が慣例化している」が、それぞれ35.3%となっている。

#### その他の主な意見

- ・ 会員の高齢化、独身者の無関心。
- ・ 町会活動の拠点となる会館の老朽化 立替費用の問題。
- ・ 町会役割の明示化。

問 17 課題・問題点解決のために必要なことは何ですか。( 3 つまで )



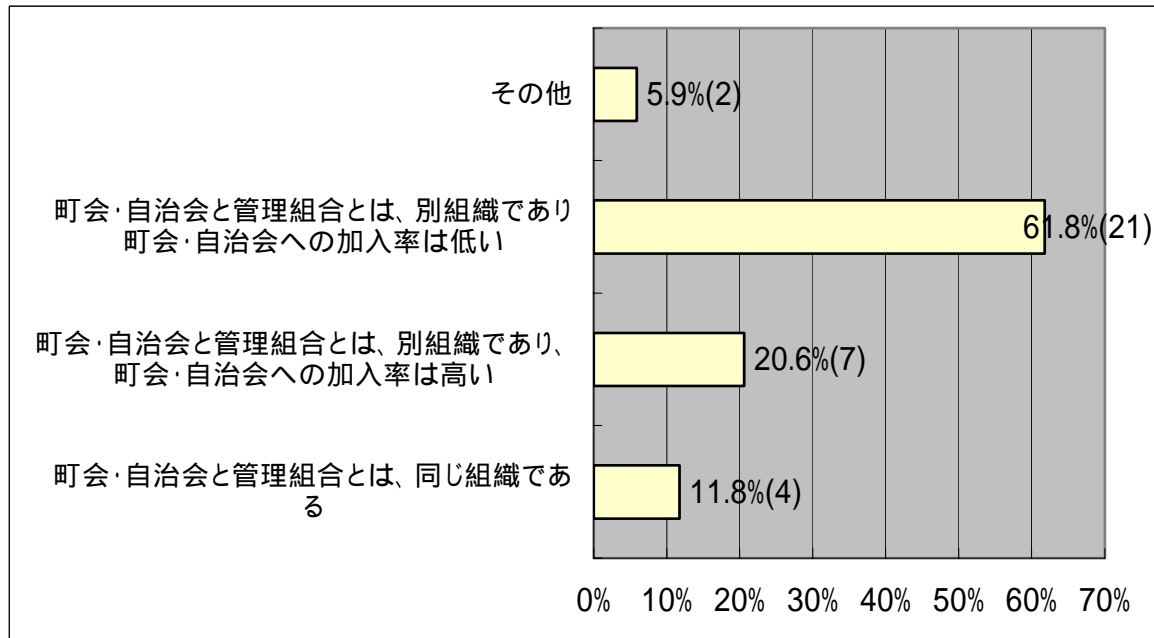
全回答件数：91件

町会・自治会の課題・問題点解決のために必要なことについて「地域のリーダー（人材）の育成」が73.5%で最も多く、次に「地域住民の意識啓発」が64.7%、「新たな活動の創出」「集会・活動施設の充実」が、それぞれ32.4%となっている。

#### その他の主な意見

- ・会員全体にメリットがある活動が必要。
- ・景気回復（町会費の他に4回の集金が嫌がれている）。
- ・上意下達の押付けでは無関心、回覧記事は余り周知されていない。
- ・コミュニケーションの機会を多く作ること。
- ・役員の自主性を重んじてもらいたい。

問 18 町会・自治会と分譲マンションなどの管理組合との関係についてお伺いします。



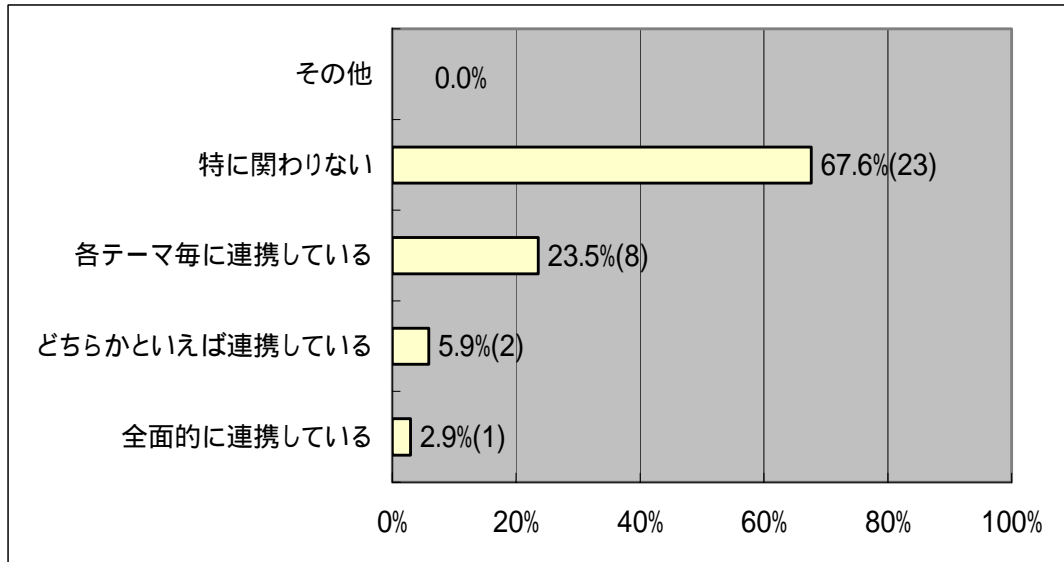
全回答件数：34件

町会・自治会と管理組合との関係について「町会・自治会と管理組合とは、別組織であり町会・自治会への加入率は低い」が61.8%で最も多く、次に「町会・自治会と管理組合とは、別組織であり町会・自治会への加入率は高い」が20.6%、となっている。

#### その他の主な意見

- ・自治会として組織している。加入率の高低基準がわからない。
- ・賃貸が多いので管理組合は少ない。

問 19 町会・自治会とボランティアグループやNPO法人とのつながりについてお伺いします。



全回答件数：34件

町会・自治会とボランティアグループやNPO法人とのつながりについて「特に関わりない」が67.6%で最も多く、次に「各テーマ毎に連携している」が23.5%となっている。

## 町会・自治会活動に関すること何でも結構です。(自由にご記入ください)

### 1 住民に関する問題

- ・集合住宅等の方が多くまた、基地の関係上外国の方が多く今後不安である。
- ・活動にあまり関心が無く、一方通行の伝達で反応が乏しいのが残念です。
- ・意見を求めると、身勝手な苦情が多く建設的発言は少ないので意見を取上げようが無く弱っている。
- ・独身居住者の加入が悪いので、良い案はないか。
- ・老人の参加は多いが、若い人の行事への参加が少ない。
- ・行事運営に関して、文句も言わないが協力もしないと言う会員が多い。
- ・町会加入世帯はそれ程低下もなく推移しているが、周辺地域に小規模のアパートが建ち加入率の低下を招いている。
- ・役員が加入の促進に努めているが昼間に生活実態が殆ど無い住民が多く、方策に苦慮している。
- ・商業地区にある町会であるため、町会費・募金には協力していただけるが、諸行事には参加頂けないのが現状であり、防災・防犯の面からは、夜間人口が減少するので火災、地震等の災害が夜間発生した場合に非常に心配である。
- ・最近の傾向は近隣との接触を避け、単独行動をする人が多い(特にマンション・集合住宅の住人) そのため町会行事も参加者が固定してしまう。
- ・分譲マンションの加入が特に悪い。
- ・子供会の参加者が女性であり、男性が参加してくれれば懇親が持てる。
- ・土地の人が特に少なくなり、逆に出店で地域との連帯感を持ってくれない人が増え活動が難しくなった。
- ・町会の最大の問題は、若手・中堅層の町会活動への無関心さである。従って町会運営も若返りが必要であり、これによって活性化を進める。(現役員は若返りの道筋を付けていかなければならない)
- ・町会の役割には2つの面がある。
  - (1) 地域の共同体としての役割 和と親睦
  - (2) 機能を期す集団 防災、防犯など 今後は、『機能』について、益々外部からの要求が強まる。
- ・高年齢になり迷惑を掛けたくないから町会を脱会する人がいる。

### 2 運営上の問題

#### 役員に関する問題

- ・年々忙しくなり専門的な知識が必要になっていると思います。
- ・どこの町会も役員のみ手がないと言う悩みを持っていると思います。極端な人は役員がいなかったら解散してしまえと言う人もいます。確かに普通のサラリーマンではとてもできません。誰でもできるように簡素化することが必要だと思います。
- ・組長の多くが、回覧版・募金以外の活動に協力(お手伝い)がない。お付き合いで

- 1年なんとかやれば良いと言う会員が多い。
- ・ブロック委員の順番になると脱会してしまう。
- ・組長の仕事量が多い。
- ・町会長を受持ってみると、行政依頼の行事等の動員要請に当方の様な小さな町会は厳しい。
- ・一番のネックは、一握りの役員OBの存在。
- ・他の町会と将来的には合併を進めたいと思っているが、世帯数も少なくまた、長老の顧問級の人達との調整も難しい。

#### 施設の問題

- ・地域会館を利用させて頂き大変ありがたいが、もっと自由に使用できるように町会独自の集会所施設があればと思う。飲み食いができ時間制限が無いようになれば、活動も一層充実できると思う。
- ・地域社会の育成の場として集会所を多く活用していただき、町会活動の理解を深めたい。

#### 資金の問題

- ・何をするのも経費が掛かるのでやりづらい。

#### その他

- ・百世帯あまりの町会であるが、結束は良い。
- ・世帯数が少ない町会のため、諸行事を行う上で参加人数が決まってしまうため、隣町会との合併も視野に入れておかなければならない。
- ・町会が特に力を入れている活動（盆踊り・祭り、運動会、演芸会）に多くの会員が参加できるよう、開催前に無料カードを発行して見た。
- ・行事が多すぎる。

### 3 行政等の外部から持ち込まれる問題

- ・行政を含め各団体の回覧が多すぎ、バラバラ期日のため回覧で苦労している。月2回に統一できないか。
- ・各種募金活動も多すぎる。一考が必要ではないか。
- ・集金業務が負担になっている。

### 4 連携

- ・町会員の高齢化が進んでいる中で、町会と福祉委員会と連携して行事を行っていくことは、これからの町会活動の新しい大切な形だと思う。（昨年10月に福祉委員会が発足し、町会と委員会共催でうどんづくりや介護予防教室、福祉フェア等活発に活動している）
- ・町会と他団体、グループとの関係は概ね良好に進んでいる。唯未だ部分的な連携に滞



っており、今後は全面的な連携に進展させる方向で模索している。

1つとして、町会は、各団体・グループの自主性を尊重し力を結集していくことを目的としており、町会が決して命令者ではなく、核として役割を持つものであることを理解してもらうために、話し合いの場を数多く持つよう心がける。

- ・町会とは別の組織である団体が、町内清掃等、市の行事にまめに協力してくれる。

#### 5 行政からの支援

- ・市からの補助金の増額
- ・町会加入への啓発活動の市としての援助（色々な形で、例えば条例で決めるとかまたは、住民への会合とか）

## 町会・自治会に未加入の方に入って頂くために、必要な工夫は何かありますか。(自由にご記入ください)

### 1 勧誘方法での工夫

- ・自治会加入者にメリットとして、火災共済加入を実施している。掛金は自治会負担(会員のみ)
- ・簡易保険加入者、未加入者に対し、自治会会員であれば掛金割引もPRしている。
- ・隣近所同志の友好を深める中で、町会のPRを行い勧誘に努める。
- ・挨拶をモットーに会員一同がんばっています。
- ・家族構成によって説明を変えている。  
子供のいる家庭 PTAを通じて  
老人には 防犯・防災時での町会の協力を説明また、入会した時のメリットを説明する。
- ・役員が足繁く訪問すると共に、隣近所の住民(会員)とか友人を通じて加入を薦める。
- ・町会活動に誘って仲間に入れる。
- ・町会独自の加入案内等のパンフレットを作成して、加入を薦めている。
- ・今年も3所帯新居に超してきたが、早急に町会の挨拶と隣組みの挨拶を一緒に廻ってやると町会の理解が得られる。
- ・町会に入らなくとも不都合が無い、メリットが無いなどが多いため、町会の良さを協調しながら加入を依頼する。
- ・特に、新規に在住された方にはタイミング良く、早い時期に加入を勧めることが効果的と考えられる(待っているのではなく、町会から勧めることが大事である)。

### 2 新たな方策

- ・震災とか災害の時、支援物資の配給は町会単位です。未加入者の方は個人で市役所に行き、対応するようになるとPRする。
- ・町会会員と非会員の差別化...町会加入のメリット。  
(現在は加入しなくても生活に不便を感じないと、役員・組長の役をしなくても済む。  
また、募金活動に協力しなくても済む)
- ・短期的な工夫としては、役員からの積極的な勧誘とその家族構成にあわせ、各種団体への勧誘をして、町会への理解度を高める(判ってもらって入会して頂く)
- ・長期的な対策(工夫)としては、町会活動の拠点になる会館の充実。  
会館利用が会合に留まらず、室内レクリエーションの出来る設備や低料金で利用できる入浴設備等々メリットの拡大が必要と思われる。(積立資金を作る制度化が先ず必要)
- ・町会運営も最終的には、各個人の問題であり他人事ではなく、町会の悪化は最後は自分に跳ね返ってくることをアピールしていく必要がある。
- ・町会活動費にもある程度の資金が必要となるため、多くの方に加入して頂き、加入金を下げ個々の負担は軽くしながらも、町会費である程度の資金は作れる。

- ・町会に加入していただき、名簿等を作り、また、災害が発生した際に被害状況の連絡網を管理すると共に、避難場所、救済グッズ等を個々の会員に示し理解、協力を要請する。
- ・町会役割の明示化 発刊物、掲示板の利用。
- ・災害時の町会活動の事例を発表する。(ビデオで渡す)

### 3 行事での工夫

- ・全ての行事等には未加入者にも、その都度参加を呼びかけ会員の加入につなげる。
- ・30～40代の家庭に対して、子供や大人向けの行事を考える。
- ・『防災・防犯パトロール』を実施しているが、今後、これら町会行事を活発化させて町会の意義を認識してもらう。
- ・町会主催のイベントの際、町会側の門戸開放

### 4 集合住宅住民への対応

- ・入居が判ったらすぐに挨拶、説明に行く。(時間が経つ程難しくなるから)
- ・戸建、マンション、アパート等建築の話聞いた場合は早急に訪問して、町会への加入を進めている。
- ・戸建の新築物件及び分譲マンションについては、業者の確認申請時に町会加入の要望を行政の方からお願いしていただくと良い。
- ・新築のマンション等は、管理組合などで一括に入ってもらっている様になっている。

### 5 市の対応

- ・市広報で他地区(災害等に合い、町会の必要性・重要性を感じた地区)の人達の話、様子などをPRして町会の存在意義を高める。
- ・地域社会は住民の協力によって保って行かれるのですから、例えば、防犯・防災・環境美化・助け合い、他人の汗を理解しない人達のために、市の条例を他に先駆けて立案してみても如何か。加入の義務、権利の平等を。(熱海市では別荘・マンションに対して、ゴミ問題で動きがあったと記憶しています)

### 6 他団体、コミュニティとの協力

- ・町会活動については、各種団体と連携して行事活動をしているが、この団体役員が町会について理解をされていない人が多く見られます。上部団体役員の方から加入促進のお願いしたいものです。
- ・小・中学のPTAに町会組織のあり方とか、なぜ町会に加入しなければならないのかと言う事を認識させる。

### 7 その他

- ・町会役員(特に3役)の後継者に一番悩んでいます。
- ・古くから住んでいる人達の排他的な意識を変える。

#### その他意見

最近の新潟中越地震等に関して、市当局で検討して頂きたいことを書きます。

防災倉庫に配置されている簡搬ポンプ、発電機、チェンソー、その他エンジンのある器具等がありますが、これらの器具は30日に1回位の単位でエンジンを掛けないと火急の場合、使用できないと思います。町会では、チェンソー以外はすぐ掛かります。市当局に要望するのは、2ヶ月に1回位担当部署にて各町会のエンジンを作動させてください。(人員等で大変だと思いますが)実際に災害時には役に立たないかも知れません。これ以上この様な器具の配置はやめてください。わたしの考えですが、福生市内には土建業者及び建築関係の自営業者や事業所が多数あるはずで、この様な人達は上記の器具は常時使用していますので慣れていまして、災害時のボランティアとして市当局にて委嘱したほうが、扱いの出来ない市民より良いと思いますが如何なものでしょうか。

町会活動に関する事と違いましたが、これからも日頃の備えは必要です。 月 日には公園にて防災訓練(餅つき大会)行いました。約130人位(子供含む)町会全員が参加しました。福生にも災害が無いとは限りません。これからは益々少子高齢化の時代になりますので、町会の活動も今が曲がり角かも知れません。

今回の防災訓練と餅つき大会についてですが、 月に行事としては、文化祭及び青少協等の市全体の行事がありますので、2ヶ月前から各種団体の都合良い日を決めるのに考えましたが 月 日が良い日でした。

小学生、幼児、中学生まで参加が多数ありました。これは今後も続ければ参加者が増えると思われます。特に小学生のいる家庭は町会に入っていない人が多いですが、この様な行事参加で加入する気になれば良いと思います。